

ロタウイルス予防接種説明書（保護者用）

1. ロタウイルス胃腸炎とは？ロタウイルスワクチンとは？

ロタウイルス胃腸炎は、口から侵入したロタウイルスが腸管に感染して起こる病気です。感染力が非常に強く、手洗いや消毒などをしっかりしても、感染予防をすることが難しいため、乳幼児のうちに、ほとんどの子供が感染します。下痢や嘔吐は1週間程度で治りますが、下痢、嘔吐が激しくなると、脱水症状を起こす場合もあります。一生のうちに何度も感染するウイルスですが、初めてロタウイルスに感染した時は、特に重症化しやすく、まれに脳や腎臓に影響をおよぼすこともあり、注意が必要です。生後、すぐに感染する場合もあるので、発症を予防するためにも、ワクチンの接種は早い時期に完了させます。

2. 接種について

ロタウイルスワクチンは2種類あり、どちらも生ワクチン（弱毒化したウイルス）で飲むワクチンです。効果や安全性に差はありませんが接種回数が異なります。原則として、途中からワクチンの種類を変更することはできませんので、最初に接種したワクチンを2回目以降も接種します。

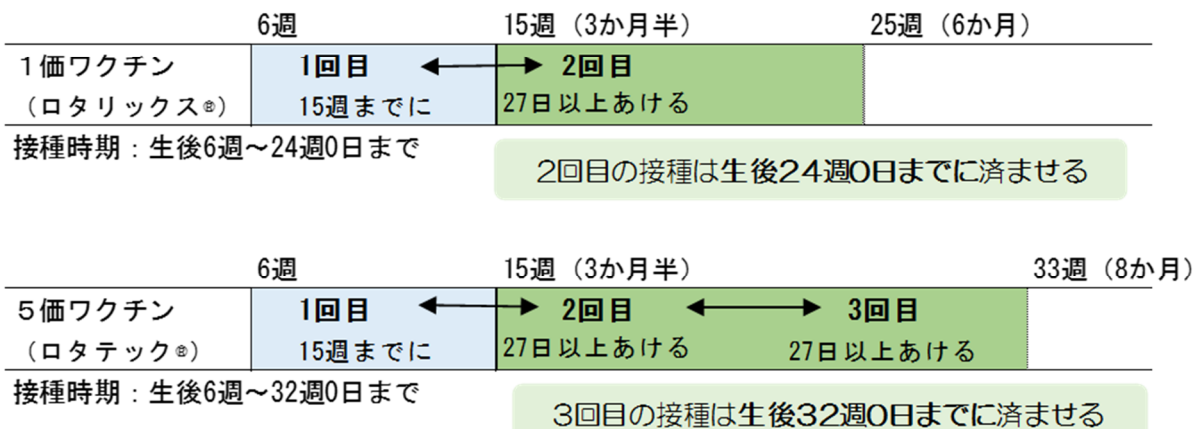
3. 接種回数・間隔

●ワクチンによって対象年齢・接種回数が異なります。次の接種までの間隔は27日以上あけることが必要です。

（詳しくは下図を参照）

ワクチン名	ロタリックス	ロタテック
接種時期	出生6週から24週	出生6週から32週
	※どちらのワクチンも、生後2か月から出生14週6日までに1回目の接種をします。	
接種回数	2回接種（27日以上の間隔をあける）	3回接種（27日以上の間隔をあける）
接種後、特に注意する事	どちらのワクチンも、接種後（特に1～2週間）は腸重積症（後述）の症状に注意し、症状がみられた際には、すみやかに接種した医療機関を受診してください。	

ロタワクチンの接種時期



（裏面もご覧ください）

4. 当日の注意事項

- 予防接種を受ける際は必ず母子健康手帳が必要です。
- 予診票は医師への大切な情報です。正確に記入し、当日の体調など正しい情報を医師に伝えてください。医師から十分に説明を聞き、理解した上で『接種する』・『接種しない』を判断してください。
- 接種前の1～2時間前までに授乳を済ませ少し空腹感があるほうがワクチン接種を受けやすいです。

5. 予防接種を受けることができない人

- 体温が37.5℃以上の場合。 ● 重篤な急性疾患に罹っていることが明らかな場合。
- 本剤の成分によってアナフィラキシーをおこしたことがある人。 ● 腸重積症にかかったことがある人。
- 先天性消化管障害を有する人。 ● その他、医師が不相当と判断した場合。

6. 接種後の注意

- 接種後、30分以内は健康状態の変化に注意してください。
- 接種後に吐き出した場合でも再度の接種は必要ありません。
- ワクチン接種後、便の中にウイルスが排出される場合がまれにあります。接種後7～10日間はオムツ交換後、しっかりと手洗いをしてください。

7. 接種後の副反応について

- 極めてまれに、アナフィラキシー症状がでることがあるといわれています。
- 接種後1～2週間の間は腸重積症の症状に注意する必要があります。症状としては「突然激しく泣く」「機嫌が良かったり不機嫌になったりを繰り返す」「嘔吐する」「血便がでる」「ぐったりして顔色が悪い」などがあります。

予防接種を受けた後、気になる症状や体調の変化が現れたらすぐに医師に相談してください。

8. 予防接種による健康被害救済制度について

万が一、定期予防接種が原因で重篤な障害を残すなどの健康被害が生じ、厚生労働大臣が予防接種によるものと認定した場合は、予防接種法に基づく健康被害救済制度があります。

問い合わせ *住民票のある市町村にお問い合わせください。

飯塚市	健幸保健課	地域保健係	(電話) 0948-96-8615	(FAX) 0948-25-8994
嘉麻市	子育て支援課	母子保健係	(電話) 0948-62-5715	(FAX) 0948-62-5691
桂川町	健康福祉課	健康推進係	(電話) 0948-65-0001	(FAX) 0948-65-0078